

【公表】 事業所における自己評価総括表

| | | | | | | | |
|----------------|------------|----|--------|----|----|----|-----|
| ○事業所名 | こどもプラス宮崎教室 | | | | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 8年 | 1月 | 6日 | ～ | 8年 | 1月 | 25日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 15 | (回答者数) | 11 | | | |
| ○従業者評価実施期間 | 8年 | 2月 | 9日 | ～ | 8年 | 2月 | 20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) | 6 | | | |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 8年 | 2月 | 25日 | | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや 意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 充実した職員の数 | 職員会議を行い多数の意見を出してもらい療育に繋げている | 児童の個性を読み取り療育に繋げる |
| 2 | 学習時間の設定 | 運動療育により脳の活性化を図り、集中して学習に取り組める状況を作る | 教科書の読み取り方や、辞書の引き方計算方法を教え一人で出来るように支援していく |
| 3 | 地域との交流 | バザーを企画し地域の方々に多く集まって頂き子どもたちの制作した物を子供たちが販売をした | 2～3年に一度は開催したい |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている 課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等 |
|---|--|----------------------------|------------------------------|
| 1 | 高学年への療育の取り組み | 高学年でも楽しんで参加が出来るプログラムを提供する事 | こどもプラス本部と打ち合わせを行いプログラムを考えていく |
| 2 | 児童クラブ等との関わり | 情報の入手 | 子ども食堂への参加 |
| 3 | | | |